

岡山市ジュニアオーケストラ 創立50周年記念演奏会 17th Spring Concert

Okayama City Junior Orchestra
50th Anniversary

ハイドン

ヴァイオリン協奏曲第1番ハ長調 Hob.VIIa:1 より第1楽章

交響曲第45番嬰ヘ短調「告別」 Hob.I:45

ヴァイオリン独奏・リーダー：守屋 剛志

カルク＝エラート

30のカプリス Op.107 より第30番「シャコンヌ」

フルート独奏：小池 郁江

ラフマニノフ

ピアノソナタ第2番変ロ短調 Op.36

ピアノ独奏：有森 博

シューマン

幻想小曲集 Op.73

フルート独奏：小池 郁江 ピアノ：有森 博

ムソルグ斯基／ラヴェル編曲

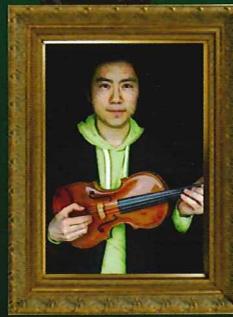
組曲「展覧会の絵」

指揮：松岡 究

Pictur
from
an
Exhibitio



Conductor: 松岡 究



Violin: 守屋 剛志



Flute: 小池 郁江



Piano: 有森 博

2015.3.30(月) 開場 17:00 開演 18:00

♪ アンサンブルコンサート 17:20～ 出演 ジュニアオーケストラ団員／ジュニア合唱教室受講生

岡山シンフォニーホール

入場料(全席自由)：一般 ¥1,000 学生(高校生以下) ¥500

※ 未就学児でも座席を使用する場合は入場券が必要です。

チケット取扱い：西川アイプラザ3階 総合事務所
岡山シンフォニーホールチケットセンター

主催：岡山市ジュニアオーケストラ URL <http://oka-jo.com>
(公財)岡山市スポーツ・文化振興財団 (公財)岡山シンフォニーホール

共催：岡山市教育委員会

助成：芸術文化振興基金 エネルギア文化・スポーツ財団

協賛：Western Piano ムジカクラブ・グループ‘風’ 岡山商工会議所 女性会

後援：岡山市ジュニアオーケストラ後援会 全国公立ジュニアオーケストラ連絡協議会

協力：備前太鼓唄弘西普及会



指揮者：松岡 究

成城大学卒業。指揮を小林研一郎、ヨルマ・バヌラ、ランベルト・ガルデッリに師事。

1991年文化庁在外研修員としてハンガリーに留学。2004年よりローマ財団の派遣により3年間ベルリン

にて研修。1993年より1996年まで新神戸オリエンタル劇場にて常任指揮者としてオペラ・コンサートをプログラミング・指揮。また1987年より2008年まで22年間東京オペラプロデュース指揮者を務め、その間に10作品以上のオペラの日本初演を指揮し、「極めてバランス感覚に富んだ逸材」「隠れたところに逸材ありき」等それらはいずれも高く評価された。2009年より2012年まで日本オペレッタ協会音楽監督兼常任指揮者、また2009年より東京ユニアーバーサルフィル専任指揮者、2012年9月より常任指揮者に就任した。



フルート：小池 郁江

岡山県立岡山城東高校を経て、東京芸術大学を首席で卒業。同大学院修士課程修了。アフィニス文化財団の海外研修員としてミュンヘンに留学。日本音楽コンクール入選、日本フルートコンヴェンションコンクール第1位、日本管打楽器コンクール第1位、神戸国際フルートコンクール第5位。岡山芸術祭グランプリ、福武文化奨励賞、エネルギー音楽賞受賞。宮崎国際音楽祭、霧島国際音楽祭、サイトウ・キネン・フェスティバルなどに出演。日本・ドイツ・韓国にて、循環呼吸についての講義を行う。これまでにフルートを星島明郎、峰岸壮一、浅生典子、金昌国、パウル・マイゼン、ヘンリック・ヴィーゼの各氏に、室内楽を四戸世紀、佐久間由美子の各氏に師事。現在、東京都交響楽団フルート奏者。東京芸術大学、桐朋学園大学、洗足学園音楽大学の非常勤講師を務める。



ヴァイオリン：守屋 剛志

クアルテットベルリン・トウキョウを創立、オランダのオルランド国際室内楽コンクールにて優勝し、聴衆賞を受賞。アムステルダムコンセントヘボウにデビュー。東京藝術大学卒業。同大学院修士課程修了。ローム・ミュージックファンデーションより助成を受け、国立ベルリン音楽大学卒業。小山洋治、田渕洋子、相山久美、浦川宜也、ジェラール・ブーレ、シュテファン・ピカール、オリヴァー・ヴィレの各氏に師事。マルシュナー国際コンクール、ショポー国際コンクールにて入賞・受賞、日本音楽コンクール第2位および岩谷賞(聴衆賞)、黒柳賞受賞。青山音楽賞新人賞、岡山芸術文化賞グランプリ、福武文化奨励賞、エネルギー音楽賞等受賞。使用楽器は(株)日本ヴァイオリンより名器特別貸与者として貸与されたカロルス・トノーニ(1725)。



ピアノ：有森 博

1992年東京藝術大学大学院修了。その後モスクワにて研鑽を積む。1990年第12回ショパン国際ピアノコンクール最優秀演奏賞。1991年岡山県芸術顕彰を受賞。1992年第5回シドニー国際ピアノコンクール第4位。1994年第10回チャ

イコフスキイ国際コンクールピアノ部門入賞。1996年から2000年にかけてラフマニノフのピアノ作品全曲演奏会を成し遂げ、2001年にはプロコフィエフのピアノソナタ全曲演奏会を成功させるなど、ロシア音楽のエキスパートとして高い評価を受ける。内外の主要オーケストラ、著名指揮者との協演を重ね、2004年には小澤征爾指揮サイトウキネンオーケストラのメンバーとしてヨーロッパ6カ国ツアー及び日本公演に参加。2015年3月には15枚目のCD「カバレフスキイ4」が(株)フォンテックより発売予定。現在、東京藝術大学准教授、桜美林大学特任教授、大阪音楽大学特任教授、沖縄県立芸術大学非常勤講師。

岡山市ジュニアオーケストラ

岡山市ジュニアオーケストラは昭和40年1月、わが国初の自治体が運営する公立青少年オーケストラとして結成され、団員165名、指導員10名で発足しました。現在では小学3年生から大学生まで常時約100人の団員を擁し、岡山市在住の児童・生徒に限らずオーケストラ活動がない近接地域からの参加もあり、団員・指導者および関係者が一丸となって、音楽を通じて豊かな人間性の育成に努めています。団員は毎月4回程度、日曜日の午前9時30分から3時間の定期練習(岡山市立岡山中央小学校)とコンサート直前の強化練習(西川アイプラザ)を通じて、演奏レベルの向上に努め、若々しくも本格的なクラシック音楽を広く県民・市民に提供し続けています。平成12年、姉妹都市であるサンノゼ市で初の海外公演を行ったのを皮切りに、富川(プチョン)市(大韓民国)で親善公演、岡山市・サンノゼ市姉妹都市締結50周年記念事業の一環として、サンノゼユースシンフォニーとの合同演奏会(米国)を行いました。昨年11月には、岡山市で開催されたESDに関するユネスコ世界会議のオープニングセレモニー、フェアウエルパーティーでアンサンブル演奏を行いました。定期演奏会の他、依頼演奏の活動を通して、人と人とのつながりを大切にし、岡山市の代表として他都市との文化交流や国際親善のためにより一層活躍できればと考えています。



岡山市ジュニアオーケストラ【後援会会員募集】 一般会員 年額1口 2,000円 法人会員 年額1口 10,000円

後援会は、岡山市ジュニアオーケストラの活動をサポートし、子供たちの音楽活動を支援しています。音楽が好きで、一生懸命練習に励む子どもたちのために、支援していただける後援会へご加入をよろしくお願いします。(特典: 後援会会員には定期演奏会・スプリングコンサートの招待状をお送りします)

【お問い合わせ】岡山市ジュニアオーケストラ後援会事務局 〒700-0903 岡山市北区幸町10-16 TEL:090-3749-2307(澤根) FAX:086-222-1616